

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年03月13日

計画の名称	岡町駅東地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	豊中市												
計画の目標	<p>地区中心には福祉会館や地区会館、母子父子福祉センターが立地し、高齢化が進み、施設更新はもちろん新たな機能強化が必要になっている。</p> <p>また、高齢化や商店街の再生が課題となっており住民や地域組織、事業者など地域組織をつなぐコミュニティの活性化が求められている。</p> <p>このため、市有施設を有効活用するために、機能集約する視点をもって行う効率的な公共サービスの中心的拠点として整備を行い、市民の利便性向上を図るとともに、自治会やまちづくり協議会など多くの地域交流の場として実現を目指す。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	675	A	675	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H35末)
1	地区会館、社会福祉協議会、母子父子福祉センターの複合施設において、文化活動や福祉に関する相談・講習会、また交流スペースの年間施設利用者が64,275人/年(H29)から77,000人/年(H35)に増加 複合施設における年間施設利用者数を測定する。	64275人/年	人/年	77000人/年
2	地区会館等の複合施設において、自治会やまちづくり協議会などの地域組織の年間利用回数が40回/年から80回/年に増加 複合施設における地域組織の年間利用回数を測定する。	40回/年	回/年	80回/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	豊中市	直接	豊中市	-	-	岡町駅東地区都市再生整備計画	地域交流センター、母子父子福祉センター、福祉活動支援センター等整備	豊中市						675	1.2	未策定	
												小計						675		
											合計						675			

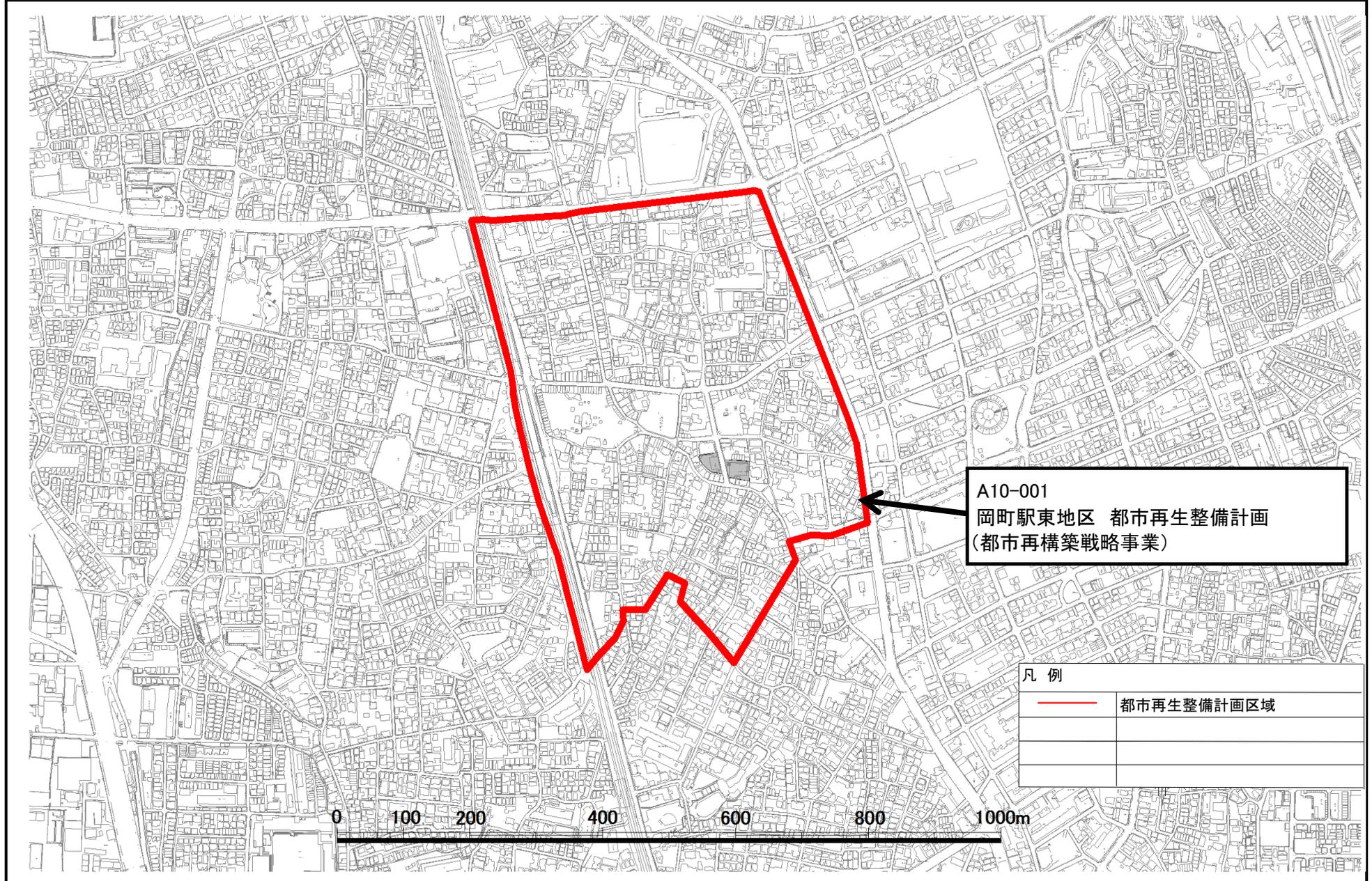
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	岡町駅東地区都市再生整備計画		交付対象	大阪府豊中市
計画の期間	平成31年度～平成35年度	(5年間)		



事前評価チェックシート

計画の名称： 岡町駅東地区都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

